

池袋の交通のあり方を考える

概要版

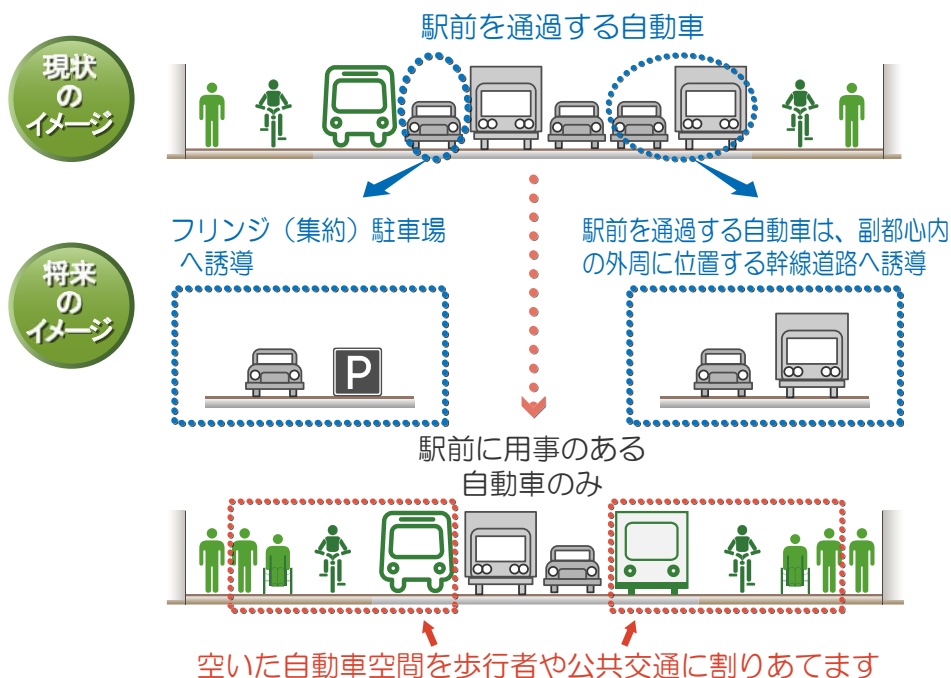
池袋副都心交通戦略 2020 更新版

2020年3月
豊島区

1 交通環境の目標

駅からまちなかへの人の流れを生み出し、住む人、訪れる人にとって楽しいまちの実現

まちなかに人を呼び込み賑わいを創出するため、池袋駅前に集中する自動車利用を駅前以外の場所に誘導していくなど、道路空間におけるウェイトを歩行者（車いす等利用者を含む、以下同様）に取り戻し、歩行者と他の様々な交通とのバランスを見直した人中心の交通環境としていきます。



2 交通環境の現状と課題

駅からまちなかに出ようとすると…

- ・池袋駅からまちなかには、局所的に狭い通路や階段を通るため、まちなかに出にくい状況です。
- ・東口では、駅の目の前に広幅員幹線道路が通過しており、駅からまちなかへの人の流れが分断されています。

まちなかでは…

- ・サンシャイン60通りなどに来街者が集中し、歩行者の混雑が著しい状況にあります。
- ・歩行者の多い道路への自動車の流入や荷さばき等の路上駐車により、安全・快適な歩行者空間が不足しています。

バスに乗ろうとすると…

- ・バス停やタクシー乗り場が分散しているため、利用者にとって分かりづらい配置になっています。
- ・池袋駅前の空間はすでに飽和状態で、多様なニーズへ対応するための空間が不足している状況にあります。

池袋の主要な道路では…

- ・グリーン大通りやアゼリア通りは、池袋駅につながる主要な道路ですが、シンボル性が不足しています。
- ・池袋駅は東口と西口を横断しにくい構造のため、東西の一体感が不足しています。
- ・一部の道路に歩行者交通が集中しており、まちの賑わいの広がりには欠けています。



池袋駅東口前を通過する明治通り



歩行者が集中し混雑するサンシャイン60通り



歩行者と自動車が輻輳する南北区道

3 交通戦略の基本方針

基本方針① 歩行者を優先する交通環境の創出

1) 歩行者を優先する道路の形成

・鉄道で来街する人がまちなかに出やすいように、駅からまちなかに連続する安心して通行できる人中心の道路空間を確保します。

2) 安全で快適な歩行区域の設定

・商業や業務施設が集積する駅周辺街区では、来街者や地域の生活者が安心して買物ができ、集い・憩うことのできる安全で快適な区域を設定します。

基本方針② 回遊性の向上

1) 歩行者ネットワークの形成

・主要施設間を移動しやすくするために、人を優先する道路と拠点性の高いエリア周辺や繁華街周辺を結ぶ歩行者のネットワークを形成します。
・まちなかの回遊を促進し、また、駅からまちなかへの人の流れを円滑にするために、駅やまちの情報発信の充実を図ります。

2) 副都心内の移動を支援する公共交通の充実

・高齢者や障がいのある方を含む全ての来街者・生活者の移動の負担を軽減し、まちなかに出やすい環境とするため、副都心内の移動を支援する公共交通の充実を図ります。

基本方針③ 交流を育む拠点性の向上

1) 歩行者の滞留空間の創出

・様々な目的をもつ来街者が、待ち合わせや鉄道の待ち時間を楽しく過ごせるような空間として、駅前に歩行者の滞留空間を確保します。

2) 交通結節機能の向上

・駅周辺における路線バスやタクシー等の公共交通機関の施設配置を見直し、はじめて利用する人にもわかりやすく使いやすい交通結節拠点を形成します。

基本方針④ 東西の交通軸の形成

1) 新たな都市空間の創出

・魅力ある公共交通システムの導入に併せ、商業や来街を活性化するため、歩行者空間と公共交通の走行空間並びに沿道施設が調和した空間を創出します。

2) 池袋駅東口・西口の一体化

・駅東西間の活発な交流（行き来）を促進するため、東口～西口の連絡機能を強化し、まちの一体性を高めていきます。

交通戦略の目標とする交通環境の整備

1 歩行者ネットワークの形成

- ・グリーン大通り・アゼリア通りの広場化（歩行者を最優先する道路）
- ・サンシャイン通り・南北区道（歩行者を最優先する道路）
- ・東西連絡通路（北デッキ・南デッキ）（歩行者を最優先する動線）
- ・歩行者が通行しやすい道路
- ・開発地周辺の歩行者空間

2 歩行者を優先する交通環境の創出

- ・歩行者を優先する安全で快適な歩行区域

3 交通結節機能の強化

- ・東口駅前広場（南北のロータリー化・明治通りの遮断）
- ・西口駅前広場
- ・地上・地下の結節空間

4 賑わいのある歩行者空間の創出

- ・南北区道の歩行者優先化

5 池袋副都心の回遊性向上

- ・新たな公共交通システム

4 池袋副都心における目標となる交通環境の具体例

池袋副都心における目標となる交通環境の図

目標となる交通環境のモデルをもとに、池袋副都心における将来の交通環境を具体的に示したものです。

1 歩行者ネットワークの形成 基本方針①・②・④に対応

- 歩行者を最優先する道路・動線
【道路】 【動線（地下）】 【動線（デッキ）】
- 歩行者が通行しやすい道路【】
- 開発地周辺の歩行者空間【】

2 歩行者を優先する交通環境の創出 基本方針①・②に対応

- 歩行者を優先する安全で快適な歩行区域【】
- 歩行者と自動車とが共存し歩行者が通行しやすい区域【】

4 賑わいのある歩行者空間の創出 基本方針①・②・③に対応

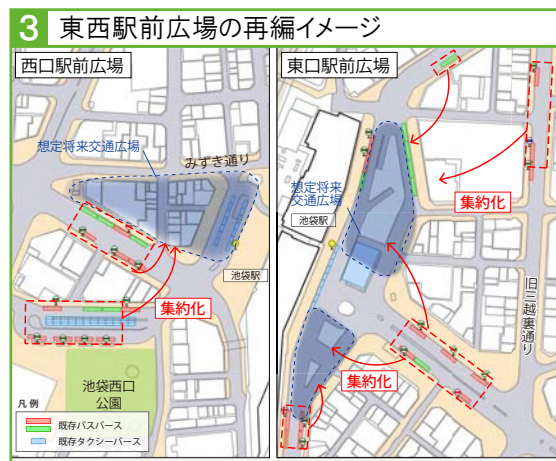
- 南北区道の歩行者優先化
- グリーン大通りの賑わい創出のための整備

3 交通結節機能の強化 基本方針③に対応

- 駅東西の駅前広場【】

5 池袋副都心の回遊性向上 基本方針②に対応

- 新たな公共交通システム
電気バスの導入ルート【】



5 交通戦略の数値目標

本戦略の数値目標は以下のとおりです。設定した指標は策定当初から現時点にかけて順調に推移しています。目標年度は、策定時点の2010年から25年後（2035年頃）とします。

指標	策定当初の値 (2011年11月)	最新値	目標値
(1)池袋駅並びに東池袋駅の自駅乗降客数	[2010年度値] 494千人/日	[2015年度値] 504千人/日	600千人/日 (2010年比で2割増加)
(2)住民・来街者の満足度※1	[2010年度値] 21.5%	[2019年度値] 39.9%	満足度の向上
(3)池袋駅周辺の歩行者数※2	—	[2017年度値] サンシャイン通り:51,100人/12h 南北区道 :36,700人/12h [2016年度値] グリーン大通り:24,600人/12h	平均値で 2割増加
(4)池袋副都心整備区域内の歩行者の滞在時間※3	—	[2019年度値] 116分/人・日	滞在時間の増加
(5)小売業の年間商品販売額※4	—	[2014年度値] 1.96百万円/㎡	売場面積あたりの 年間商品販売額の増加

(3)～(5)の3つの指標は、今回の「更新版」より追加した指標。

※1 協働のまちづくりに関する区民意識調査で「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」に対して「どちらかというと思う」と答えた割合。

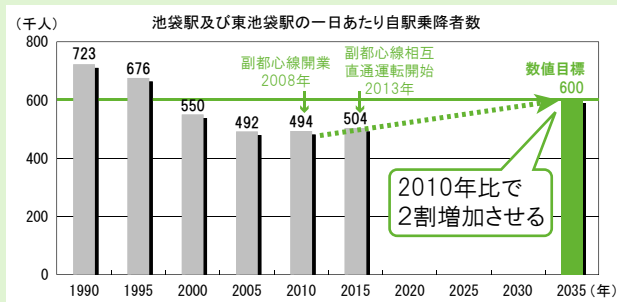
※2 サンシャイン通り、南北区道、グリーン大通りの休日の歩行者数（8～20時の12時間）。3路線の平均値（合計値）で2割増加を目標とする。

※3 居住、勤務、通学を除く、池袋副都心整備区域内の歩行者の滞在時間の平均値。スマホアプリ（SilentLog）の位置情報データより集計。

※4 「商業統計（経済産業省）」より集計。

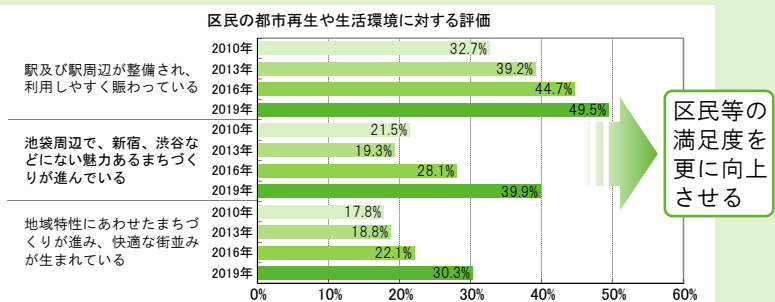
(1) 池袋駅並びに東池袋駅の自駅乗降客数

交通環境を改善し、自駅乗降客数（鉄道間の乗り換え客を除く乗降客数）の2割増加を目標とします。



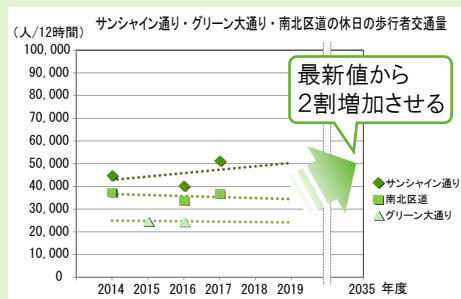
(2) 住民や来街者の満足度

豊島区が定期的に行っている区民意識調査などの「住みたい・訪れたいまちになったかどうか」などの満足度を向上させることを目標とします。



(3) 池袋駅周辺の歩行者数

歩行者の回遊性を向上させ、主要道路の歩行者交通量の2割増加を目標とします。



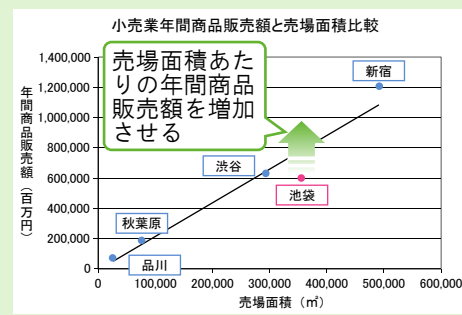
(4) 歩行者の滞在時間

時間消費型のまちを形成し、歩行者の滞在時間を増加させることを目標とします。

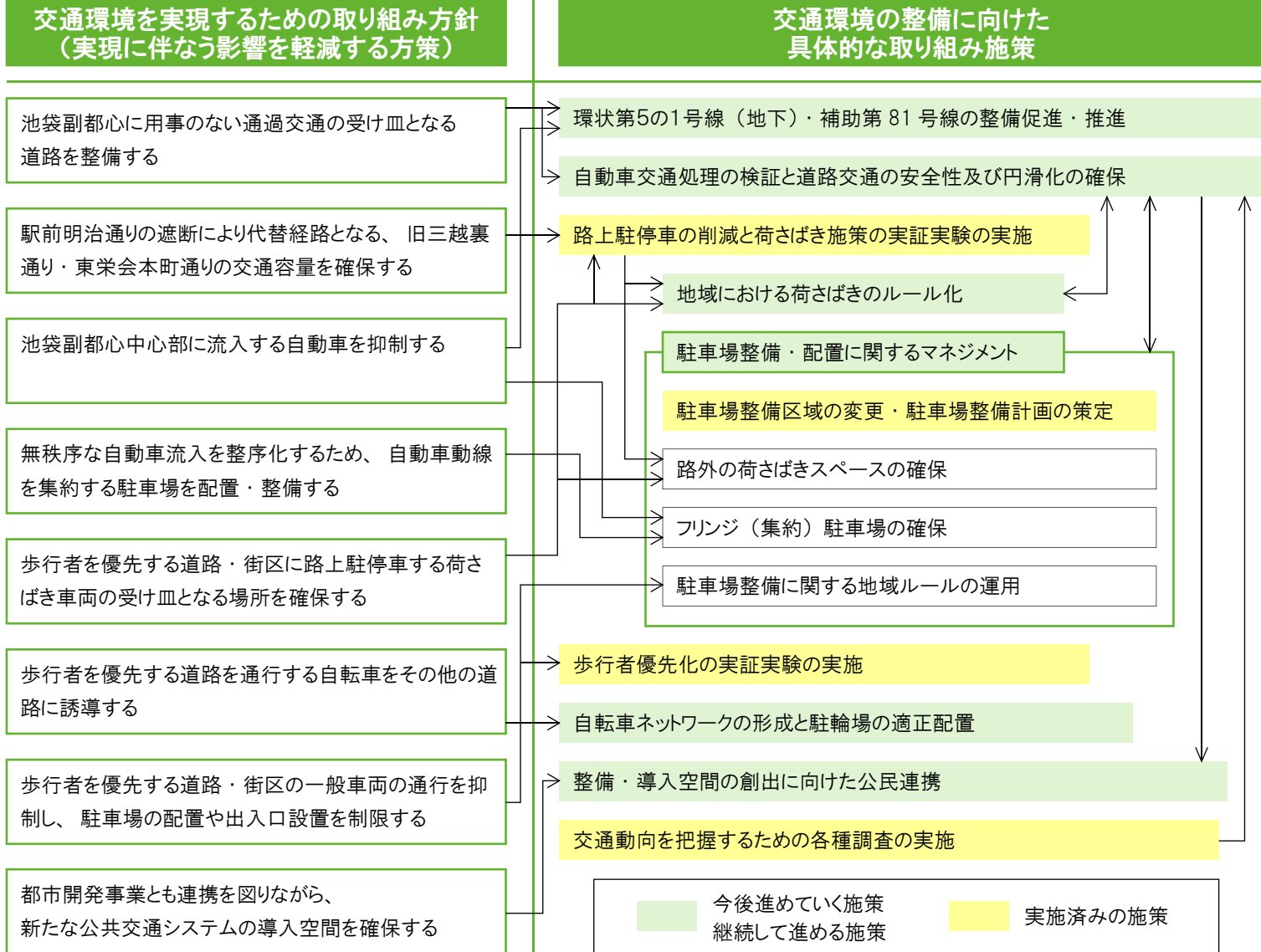


(5) 小売業の年間商品販売額

賑わいを強化し、売場面積あたりの年間商品販売額を増加させることを目標とします。



6 交通戦略の取り組み施策



交通検討部会の構成員

交通戦略の推進(進行管理、各種検討、評価・見直し等)は、策定当初から「池袋副都心交通戦略委員会」が担っていましたが、2018年度より推進体制が「池袋駅周辺地域再生委員会 交通検討部会」に移行しました。

区分	所属・役職	備考	区分	所属・役職	備考
学識経験者	横浜国立大学 教授・副学長 中村文彦	部会長	交通管理者	警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長	部員
	東京大学 工学研究科 社会基盤学専攻 教授 羽藤英二	副部会長		警視庁 池袋警察署 交通課 課長	〃
	イーグルバス株式会社 顧問 坂本邦宏	〃		警視庁 目白警察署 交通課 課長	〃
	日本大学 理工学部 土木工学科 教授 大沢昌玄	〃		警視庁 巣鴨警察署 交通課 課長	〃
国土交通省	国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路事業調整官	部員	交通事業者等	一般社団法人東京バス協会 常務理事	〃
	国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路交通施設安全対策官	〃		公益財団法人東京タクシーセンター 指導部 施設管理課	〃
東京都	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 土地利用計画課長	〃	住民又は利用者団体代表	東京商工会議所 豊島支部 会長	〃
	東京都 都市整備局 都市基盤部 交通企画課長	〃		豊島区商店街連合会 会長	〃
	東京都 都市整備局 都市基盤部 交通計画調整担当課長	〃		豊島区町会連合会 副会長	〃
	東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課長	〃		豊島区観光協会 名誉会長	〃
	東京都 建設局 道路管理部 安全施設課長	〃		豊島区 豊島区 副区長	〃
			豊島区 都市整備部 部長	〃	
			豊島区 都市整備部 土木担当部長	〃	

※ 第5回 池袋駅周辺地域再生委員会 交通検討部会 委員名簿より

2020年12月 発行

発行・編集：豊島区都市整備部 都市計画課

TEL：03-4566-2635

URL：http://www.city.toshima.lg.jp/298/kuse/shisaku/shisaku/kekaku/001367/024565.html